

令和6年第3回定例会

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和6年 9月27日
9月30日（3日間）
10月1日

南風原町議会

目次（一般質問日程表）

	議席番号	氏名	頁	質問日
1	2番議員	大城 重太	1	9月27日（金）
2	13番議員	照屋 仁士	2	
3	6番議員	大城 雅史	3	
4	10番議員	大城 勇太	4	
5	15番議員	知念 富信	5	
6	14番議員	浦崎 みゆき	6	9月30日（月）
7	8番議員	大宜見 洋文	7	
8	3番議員	當眞 嗣春	8	
9	12番議員	金城 憲治	9	
10	7番議員	岡崎 晋	10	10月1日（火）
11	9番議員	石垣 大志	11	
12	4番議員	西銘 多紀子	12	
13	5番議員	伊佐 園恵	13	
14	1番議員	玉城 陽平	14	

令和6年9月17日作成

□ 大城重太 議員

1. 教育行政を問う

【 教育長 】

(1) コミュニティースクールの導入について検討していると思うが、現在の進捗はどうか。また、南風原町の考えるコミュニティースクールはどのようなものか。

(2) 部活動の地域移行の一環で部活動指導員を配置しているが、地域移行の最終地点はどのような状態と考えているか。

(3) 緑が多い翔南小学校では、環境美化に教職員の時間が多く使われている。緑が必要な場所はコンクリートで埋めて草刈りの手間を省くなど、教員の負担軽減目線で、ハード面の改善を考えられないか。

(4) 教育委員会は適切な数の職員を配置できているか。目的の達成や効率的な運営をするための人員計画はされているか。

2. 喜屋武・本部・照屋地区の下水道整備状況を問う

【 町長 】

(1) 現在の進捗状況と今後の計画は怎么样了なっているか。

(2) かすりロードはアスファルトと比べると工事期間や費用面で影響があると思うが、計画上問題ないか。

□ 照屋仁士 議員

1. 地方交付税への考え方は

【 町長 】

(1) 別紙1 総務省資料、交付税算定単位費用について、南風原町の受ける地方交付税額の算定基礎として考えてよいか。(※この時点で実際の収入額は聞いていない)

(2) 令和6年度南風原町におけるそれぞれの測定単位の数(表内B)を示せ。

(3) 補正係数や費目額の内訳(表内左から3番目、標示団体の経費総額)、総額についても把握、試算しているか。

(4) 別紙2 おおまかに、基準財政需要額から基準財政収入額を引いた額が普通交付税とされているが、臨時財政対策債の制度があるにせよ、実際にその差額(普通交付税)は埋まらない(すべては交付されない)と考えるがどうか。

(5) 表を読み取ると42項目中、直接人口にかかわる数値が15項目、間接的に人口にかかわる費用は7項目ある。つまり「人口が交付税に大きく影響する」と言えると思うがどうか。

(6) 繰越金や財調をはじめとする各基金などの残高、または各種債務は、交付税などの得られる財源に影響しないか。

2. タクシー初乗り助成を拡大せよ

【 町長 】

(1) タクシー初乗り助成の拡大が一步進んだ。これまでの経緯・実績を説明せよ。

(2) 新たな取組として「mobi (モビ)」も始まった。比較検証すべきと考えるがどうか。

(3) バス路線の再編について協議すべきと考えるがどうか。

(4) タクシー初乗り助成は、経済性も利便性も高いと考える。助成拡大に向けて取組んでほしいがどうか。

□ 大城雅史 議員

1. 津嘉山小学校屋外環境整備を問う

【 教育長 】

(1) 運動場のトイレは、イベント等がある際に利用頻度に応じて排水が悪く、つまりが発生している。その原因と今後の対策を問う。

(2) 夜間にトイレトペーパーの無断持ち出しがあると聞くが、現状を把握しているか問う。

(3) 運動場周辺草木が繁茂しており、近隣の農家から「種子が飛散しているのではないか」との声がある。高所の場所にあり、PTA作業では対応は厳しいと思う。早めに草木の伐採ができないか。

2. 幼・小・中学校のクーラーについて

【 教育長 】

(1) 熱中症予防の観点から現況各幼稚園、学校において、クーラーが故障した際の対応について問う。

(2) 定期点検を行っているか問う。

(3) 機種によって耐用年数が変わるものとする。使用年数が経過すると故障して部品を発注する場合に、部品がなく修理出来ないと聞く。今後のクーラー買い替えの対応と運用について問う。

3. 生徒増に伴う対策について

【 教育長 】

(1) 令和7年度の児童生徒の増加が見込まれると聞く。現状の教室数で対応出来るか問う。

(2) 対応が厳しい場合の今後の対応策を問う。

4. 中央分離帯のブロックについて

【 町長 】

(1) 町道290号線の中央分離帯ブロックがあり先日、設置したブロックに車両が衝突し、危険との声がある。安全面を配慮した設置なのか問う。

(2) その場所の交差点について、早めの信号設置が望まれるが今後の対応を問う。

□ 大城勇太 議員

1. 507号バイパスつかざんトンネル付近について

【 町長 】

(1) 梅雨後もつかざんトンネル内で水漏れが長らく続いたが原因は何か。また、その対策は行っているか。

(2) つかざんトンネル、高津嘉山トンネルともに西から東に行くとトンネル出口左に土砂が流れているが、今後の対策が必要だと考えるが本町の見解を伺う。

(3) 507号バイパスの道路標識がいまだに破損したままであるが、取り換えの予定はあるか。

(4) クニンドー横の木が繁茂しているが、県との調整は進んでいるか。また、道路の苔等なども一緒に要請できないか。

2. コロナワクチン・インフルエンザワクチン接種補助について

【 町長 】

(1) 本町はコロナワクチン接種に今回4441円の補助を行いますが、65歳以上の方にインフルエンザワクチンの同時接種補助（無料）が行えないか。または、コロナワクチンが接種できない、もしくは接種しない65歳以上の方にインフルエンザワクチンのみの補助ができないか。

3. 本町こども行政について

【 町長・教育長 】

(1) スポーツ少年団やその他部活、習い事等など、日曜参観日に大会等があり、学校を休んだ場合、本町は欠席扱いになる。しかし、他市町村は出席扱いになる。公平性を考えて本町も出席扱いにできないか。

(2) 本町児童館にクーラー設置の検討はないか。

□ 知念富信 議員

1. 町道に移管されない私道について問う 【 町長 】

(1) 公共道路になっているが諸事情により私道扱いの道路は何カ所か。

(2) 兼城相互団地の道路は水道管の老朽化による全面工事もできない現状にある。打開策はないか。

(3) 私道扱いで公共下水道管路がなく各世帯は浄化槽対応になっている。対象世帯は何世帯か。下水道普及事業に影響はないか。

(4) 照屋、喜屋武、本部の3地区内にも私道により下水道工事ができない所があるか。

(5) 町道移管に応じないのは道路の税制の問題か。

(6) 私道扱いの道路で災害が起きた場合、管路の復旧はどのような対応になるか。

2. オンデマンド交通（モビ交通）について 【 町長 】

(1) 7月から実施したモビ交通（タクシーによる交通確保）は町内3事業所のタクシーにて運行するとありましたが実施状況、広報活動、会員数を問う。

(2) 実績を踏まえて増車計画されるのか。次年度以降へ継続できる条件はあるか。

3. 県道241号線の外灯について問う 【 町長 】

(1) 県道241号線は信号機の場所以外は外灯がなく歩道が暗いと苦情がある。外灯設置できないか。

(2) 歩道に等間隔で配線ケーブルがある。外灯用ではないか。

□ 浦崎みゆき 議員

1. 介護予防対策について

【 町長 】

- (1) 介護に関する直近の相談件数を伺う。

- (2) 本町にフレイルテストの導入は行われているか。

- (3) 加齢性難聴のチェックを行う考えはないか。

2. 地域包括ケアシステムについて

【 町長 】

- (1) 地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口と考える。高齢者の認知度についての見解を伺う。

- (2) 地域福祉サポーターの取組ができないか。

- (3) 本町の認知症対策の主な施策はどのようなものか。

- (4) 高齢者の為のサービスガイドブックの作成ができないか。

3. 町民サービスについて

【 町長 】

- (1) 地域包括センターや相談窓口で軟骨伝導イヤホンの導入に対する見解を伺う。

4. 児童手当について

【 町長 】

- (1) 10月より児童手当が拡充されるがどのように変わるか。

- (2) 拡充による本町の児童手当の予算額はいくらか。

- (3) 周知方法はどのように行われるか。

□ 大宜見洋文 議員

1. 本町の公共交通政策について

【 町長 】

(1) 本町の総合交通戦略の目標で、mobi（モビ）施策の位置付けは。

(2) 県地域公共交通協議会に、本町も加わっているか。

2. 町学力向上推進目標「読解力」の育成に、「あのねちょう教育」も取り組めないか

【 教育長 】

(1) 児童生徒への読解力の育成の成果はどうか。不登校児童生徒の減少にも繋がっているか。

(2) 40年前に神戸市の教師から始まった「あのねちょう教育」とは何か。

(3) 「あのねちょう教育」も読解力育成の一助になると思うが、どうか。

3. 地域防災計画第4節災害の想定(4)土砂災害について

【 町長 】

(1) 表層崩壊を想定とは何か。

(2) 北丘幼稚園東南斜面から流出する鉄砲水などの課題について。

(3) 新川から北丘小への斜面とその周辺地域の防災計画は。

4. 家庭菜園の土いじりは、健康増進に役立つ

【 町長 】

(1) 医療費増加への抑制効果も期待できると思うが、保健福祉課で取り組む施策は考えられないか。

(2) 学校や役場でも心身疲労で休職する職員が増えている。校内や職場内菜園で土いじりの機会を作れないか。

□ 眞嗣春 議員

1. 改正地方自治法について

【 町長 】

(1) 改正地方自治法（本年6月19日成立、同年9月施行）に対する町長の見解・評価を伺う。

(2) 同法第14章、「国と地方公共団体との関係等の特例」について見解を伺う。

(3) 同法は憲法第92条の「地方自治の本旨」を著しく侵害するものと考えているが町長の見解を伺う。

(4) 地方自治法の改正（指示権）は「非平時」に際し、地方自治体と自治体職員、国民を動員するもの。岸田政権による「戦える国づくり」のために地方公共団体を国の下請け機関化するもの。戦争へとつながる「指示権」が発動された場合には、断固拒否し、町民の生命・財産を守る立場から奮闘していただきたいと考えます。町長の見解を伺う。

2. 指定管理者制度について

【 町長 】

(1) 指定管理者制度の趣旨・目的について、町長の見解を伺う。

(2) 指定管理者制度が導入されている、本町の施設数は何施設か。また、その選定において公募と指定の割合はどうなっているか伺う。

(3) 総務省が行っている「管理者制度の導入状況に関する調査」（3年ごとの実態調査）における、本町の指定管理者制度導入施設件数の推移と指定取り消し件数の推移について伺う。

(4) 2015年以降、指定管理者制度などの公共サービス民営化による労働条件への不満、サービスの低下や安全性に対する不満及び事件・事故の件数・内容について伺う。

(5) 各指定業者を評価する、本町の体制は確立されているか。

3. 学校給食の無償化について

【 教育長 】

(1) 本町の中学校給食の保護者負担金額について伺う。

(2) 2025年度から実施される、中学校の給食費の2分の1相当の補助金について、本町の施策（使途）について伺う。

(3) 無償化について、幼稚園、小学校、中学校の実態調査の実施を求める。

4. こども医療費助成制度について

【 町長 】

(1) 厚生労働省、6月26日付「令和7年度保険者努力支援制度（取組評価分）の市町村分について」にある、こども医療の適正化等の取組の内容と本町の対応について伺う。

□ 金城憲治 議員

1. 本町の防災・減災の取り組みについて

【 町長 】

(1) 本町の防災・減災の観点からどのような街づくりを行っているか伺う。

(2) 本町の防災DXの推進状況を伺う。

(3) 本町でも、各自治会等へ防災組織への推進を行っているが、消防団との連携について伺います。

2. 本町の葬祭費の補助制度について

【 町長 】

(1) 本町の葬祭費の補助制度には、どのような補助があるか伺います。

□ 岡崎晋 議員

1. 新川区内の葬祭場計画を問う

【 町長 】

- (1) 本町の都市計画マスタープランでは、この葬祭場は何のゾーンに位置するか。
- (2) この葬祭場の計画概要はどうか。
- (3) 本町はこの計画の可否を何に拠って判断したか。
- (4) 事業者から南風原町景観計画区域内行為の届け出をいつ受付け、いつ受理したか。
- (5) この届出受理に当り、沖縄県との調整はなされたか。
- (6) この受理に当り、本町の医療拠点内でこの葬祭場建設計画の見直しを促すことはしなかったか。また、大きな影響を受ける周辺の事業所や地域へ計画説明を行うよう、事業者に指導または助言をしたか。
- (7) この届出受理の最終決着者は誰か。
- (8) 葬祭場等の設置等に関する指導規則や指導要綱を整備している近隣自治体があることは把握していたか。本町は同様の規則や要綱を整備するか。

2. 住宅リフォーム支援事業を問う

【 町長 】

- (1) 本事業の目的は何か。
- (2) リフォームに限らず、省エネのための補助の要望はないか。
- (3) 急速な温暖化など地球環境問題や町民のニーズに対応するため、太陽光発電設備や防熱などの省エネ対策にも補助範囲を拡充すべきと考えるかどうか。

3. 重度障害者等就労支援特別事業を問う

【 町長 】

- (1) 本町が沖縄県内で初めてこの事業を始めたことを高く評価する。これまでの取組みを問う。
- (2) この事業の内容を問う。
- (3) 来年度以降の見通しはどうか。

□ 石垣大志 議員

1. 南風原町CKDプロジェクトについて

【 町長 】

(1) 南風原町CKDプロジェクトが果たす役割について伺う。

(2) 近年の医療費の傾向はどのような状況か伺う。また同プロジェクトの効果はどのような影響を与えるか。

(3) これまでの実績として重症化予防や医療費の抑制につながった事例があれば伺いたい。

2. 北丘ハイツ内土砂災害対策について

【 町長 】

(1) 令和4年6月議会にて北丘ハイツ内の土砂災害対策について一般質問を行った。現在においても斜面のひび割れや側溝の浮き上がり等が見られる状況である。工事の予定、進捗状況について伺いたい。

3. 南風原小学校体育館の雨漏りについて

【 町長 】

(1) 南風原小学校体育館において、発生している雨漏りについて伺うが、大雨や台風時に天井からの水漏れが確認されており、児童生徒の教育活動に支障をきたしている状況である。建物のさらなる劣化も想定される事から、早急な対策が必要であると考えるが本町の見解を伺う。

□ 西銘多紀子 議員

1. mobiの利用状況について

【 町長 】

(1) 利用者数、年齢層、混雑する曜日や時間帯等の利用状況を伺う。

(2) 定額乗り放題プランを選択したが利用できなかった場合の対応、また満足度の調査等はどのように行われているのか伺う。

(3) サービスの拡張計画や将来の利用者増加に対応できる体制が整っているか伺う。

2. 畜産農家の支援について

【 町長 】

(1) 畜産農家の支援について町の取組を伺う。

3. 不登校の実態について問う

【 教育長 】

(1) 全体児童に占める不登校児童の割合や学年毎の割合を伺う。

(2) 相談員への件数とその内容について伺う。

(3) 町として率先し居場所をつくり、そこに相談員を配置してはどうか伺う。

4. 南風原北IC付近の交通渋滞に関して町の対応を問う

【 町長 】

(1) 現状把握や国道事務所とのヒアリング等の詳細を伺う。

(2) 矢印式信号機の設置要望など国道事務所との連携はどのように行っているか伺う。

□ 伊佐園恵 議員

1. 南風原伝統文化について

【 町長・教育長 】

(1) 「島尻郡誌」「南風原村史」という文献によると玉城朝薫は、津嘉山大綱曳きの流れを考えた一人といえるが、あまり知られていない。多くの方々に知らせ、特別な伝統文化として広めてほしいがどうか。

(2) 玉城朝薫は「宮平のな一でいらシーサー」を考えた一人ともいえるか。

2. フェムテックの広報での発信について

【 町長 】

(1) 発信はいつになるか伺う。

(2) DVはどこに相談できるか。

(3) 育児中の母親の体調不良はどこに相談できるか。

3. 南風原町公式LINE登録者を増やす工夫をしてほしいがどうか【 町長・教育長 】

(1) 学校等でのオリエンテーション、入学式の前の5分で登録を促すなど、してほしいがどうか。

(2) mobi (モビ) の発信でお得情報があったが、とても良い取り組みである。そのように、南風原公式LINEに登録すると「いいこと」があると発信してほしいがどうか。

4. 券売機を電子マネー、クレジットカード対応にしてほしいがどうか【 町長 】

(1) 那覇市、豊見城市のような券売機の導入は可能か。

(2) 豊見城市はコロナ給付金での設置になったそうだが、その他の給付金で設置はできないか。

5. 介護について

【 町長 】

(1) 地域包括支援センターはもっとわかりやすい名称にできないか。

(2) これから介護が始まる方、当事者である本人も安心できる情報を発信できないか。例として、「認知症は誰でも起きる可能性があること、サポートできる体制はある。南風原町に相談してください」等。広報、公式LINE等に掲載できないか。

6. こども園について

【 町長 】

(1) 今後、南風原町はこども園ができる予定か。

(2) お迎えバスも予定しているか。

□ 玉城陽平 議員

1. 広域的な地域コミュニティ政策を問う 【 町長 】

(1) 本町の総合戦略の自治会活性化事業において、「地域コミュニティの全体像のあり方を明確にする時期」との記載がある。コミュニティの充実のための検討状況と方向性を問う。

(2) 那覇市では小学校区でまちづくり協議会を設置し、コミュニティ・スクールとも重なる広域でのコミュニティ政策がある。地域運営組織についての国の支援制度を活用し、既存の自治会よりも広域でのコミュニティ政策を進めるべきだ。本町の考えを問う。

(3) 本町の都市計画マスタープランには地域別構想がある。これに基づく区長会の部会など広域のコミュニティ運営に向けた協議の場はあるか。

(4) 広域コミュニティの検討のために分野を横断する統計等の基礎情報の整備が必要だ。那覇市の「校区カルテ」を例に作成することを提案するが、どうか。

(5) 地域特性格で考える方法もある。津嘉山などの都市化が進む地域、宮城などの市街化調整区域、照屋などの中間の区域、ハイツなどの復帰後の新興住宅街など、同じ町内でも人口ピラミッドの形や自治会加入の状況は大きく異なる。地域特性に応じた施策も必要だ。考えを問う。

2. 地域おこし協力隊の活用とコミュニティナースの導入を問う 【 町長 】

(1) 地域おこし協力隊とはどのような制度か。どのような財政措置があるか。

(2) 本町でも活用できるものか、検討したことはあるか。

(3) コミュニティナースとは何か。地域づくりにおける役割、目的、期待される効果を問う。

(4) 地域おこし協力隊として、コミュニティナースを導入しているところはあるか。

(5) 地域おこし協力隊として、コミュニティナースの導入について見解を問う。

3. 住民提案型事業の導入を問う 【 町長 】

(1) 2023年9月の一般質問の中で住民活動を支援する仕組みについて、町独自の助成金の設立に関する先進事例を調査研究する旨の答弁があったが、状況はどうか。

(2) どのようなことが導入の課題となるか。

(玉城陽平議員 一般質問)

4. 幼稚園の夏休み期間の昼食を問う 【 教育長 】

(1) 町立幼稚園の夏休みにおける給食の提供状況はどうなっているか。

(2) ケータリングの活用、町内事業者による弁当の販売など、これまでに家庭による弁当持参以外の方法はどのように取り組まれてきたか。

(3) 夏期が繁忙期と重なる仕事に就く女性で、子どもが幼稚園に通うことになり、夏休みの弁当準備が難しく就労形態を変えざるを得なかったとの町民の声があった。女性の就労を支援するという観点からも、町として積極的に対策をとるべきではないか。

5. 社会教育施設のデジタル技術の活用について問う 【 教育長 】

(1) 本町の総合戦略の協働のまちづくり推進事業に関して、社会教育施設のデジタル技術の活用を推進する旨の記載がある。そのインフラとなるWifiについて、図書館、文化センターにも利用者が活用できる形で整備すべきだ。見解を問う。

(2) 整備が進んでも広報がされなければ、住民の利用は促進されない。施設内に掲示する、広報誌に載せるなど、活用促進も呼びかけるべきだが、どう考えるか。

(3) 2022年の文科省の事務連絡の中でコンピュータ室の今後のあり方の一つとして、ファブスペースの整備を例示した。デジタル人材の育成を支える社会教育施設の今後の発展形として、図書館を増築リニューアルして、ファブスペース併設の図書情報センターとすることを提案する。見解を問う。

6. 脱炭素による地域活性化を問う 【 町長 】

(1) 環境省が力を入れる地域脱炭素とはどのようなものか。地域にどのようなプラスの効果があるか。

(2) 国はGX（グリーントランスフォーメーション）として力を入れており、近隣の与那原町は県内で数少ない先行地域に指定されている。本町も取り組むべきと考えるが、現状を問う。

(3) 地域脱炭素の施策の中で、環境省が最初のステップの「現状把握」として提示する地域経済循環分析、再生可能エネルギー情報提供システム、自治体排出量カルテとはそれぞれどのようなものか。

(4) 温暖化対策としてだけでなく、地域経済の発展に資するとしてエネルギーの地産地消、地域脱炭素は注目される。環境省の地域経済循環分析の推計では、9割以上の自治体でエネルギーに関する収支がマイナスとされる。本町から域外への流出について、調査検討したことはあるか。

(5) 地域脱炭素に関する支援メニューで本町が活用できそうなものはあるか。